

# 製品仕様

型番	LS-B100Y1	LS-B200Y2
外形寸法(本体のみ)	(約)幅120×高さ157×奥行174mm	(約)幅219×高さ135×奥行161mm
質量(本体のみ)	約320g	約400g
光源	昼光色LED	
全光束	1000 lm	2000 lm
電源(繰り返し充電可能)	リン酸鉄リチウムイオン充電電池 3.2V 1800mAh×2本	
充電器	USB Aタイプ 5V1A ケーブル長さ:約0.3m (1800mAh充電電池へ充電の場合:約4時間)	
電池使用時間※1 (満充電時)	約8ヶ月 (1日5回、1回5秒点灯する場合) 約4ヶ月 (1日5回、1回10秒点灯する場合)	約5ヶ月 (1日5回、1回5秒点灯する場合) 約2.5ヶ月 (1日5回、1回10秒点灯する場合)
1日平均点灯回数※1	別売ソーラーパネル (型番:LS-B314)を使用する場合 春夏秋:300回 冬:200回 (1回5秒点灯する場合) 春夏秋:150回 冬:100回 (1回10秒点灯する場合)	別売ソーラーパネル (型番:LS-B314)を使用する場合 春夏秋:200回 冬:135回 (1回5秒点灯する場合) 春夏秋:100回 冬:75回 (1回10秒点灯する場合)
	※充電可能な平均日照時間 春夏秋:3時間 冬:2時間(東京)	
センサー	検知方式	焦電型赤外線センサー
	検知範囲	最大約140° 最長約7m (取り付け高さ約2mの場合)
周囲の明るさに対応	昼(明るい時でも点灯)～夜(暗い時に点灯)	
点灯モード:点灯時間	通常点灯モード:(約)5～20秒、高速フラッシュモード:(約)10秒	
保護等級	IP65(耐じん防噴流形)※2	
付属品	リン酸鉄リチウムイオン充電電池2本、充電器、コンクリート用スリーブ×2本、ネジ×2本、クランプ台、L形ボルト(ちょうナット付き)、保証書付取扱説明書	
使用周囲温度範囲	-20℃～+45℃	

●商品改良の為、仕様及び外観は予告なしに変更する事がありますのでご了承ください。  
 ※1 充電電池使用時間及び1日平均点灯回数はあくまで目安であり、使用環境により異なる場合があります。  
 ※2 JIS C0920:2003による

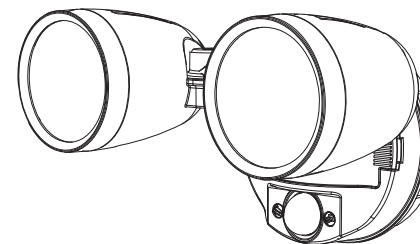
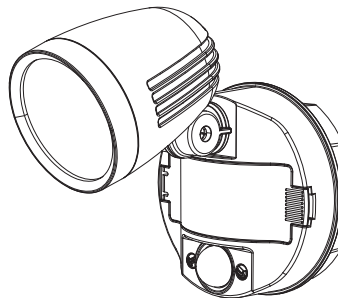


保証書付取扱説明書

# 防犯センサーライト リチウム充電電池式

型番:LS-B100Y1  
品番:07-8811

型番:LS-B200Y2  
品番:07-8812



## 付属品

※必ずご確認ください。

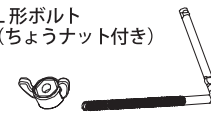
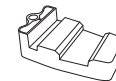
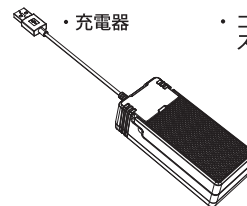
・リン酸鉄リチウムイオン充電電池×2本

・充電器

・コンクリート用スリーブ×2本

・クランプ台

・L形ボルト(ちょうナット付き)



・ネジ×2本

・保証書付取扱説明書(本書)

## 保証書(持込修理)

商品名	防犯センサーライト リチウム充電電池式		★住所 店名 電話	販売店
型番	LS-B100Y1	品番 07-8811		
	LS-B200Y2	品番 07-8812		
★お買い上げ日	年 月 日			
保証期間	本体1年間(お買い上げ日から)			
お客様	ふりがな ★お名前		注)★印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。 (販売証明シール、領収書等は有効です。)	印
	★ご住所 〒 -			
	電話 ( )			

©HNN 株式会社 オーム電機  
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8  
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ  
 ●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは  
 0120-963-006 048-992-2735  
 修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ  
 048-992-3970 平日9:00～17:00  
 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

## もくじ

安全上のご注意	2	センサーの調節	6
各部の名称	3	外形寸法図	6
電池の入れかた	3	故障かな?と思ったら	7
充電電池の充電方法	4	お手入れのしかた	7
ライト取り付け時のご注意	4	製品仕様	8
本体の取り付け	5	保証書	8
検知エリアについて	6		

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は保証書を兼ねていますので内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

## 安全上のご注意

※必ずお守りください。

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⊘ してはいけない「禁止」の内容です。      ⚠ 必ず実行していただく「強制」の内容です。

### 警告

死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

⚠ 必ず行う	本体の取り付けはこの取扱説明書に従い、 <b>確実に</b> おこなってください。	⚠ 必ず行う	本体及び充電電池の異臭、発熱、変形に気が付いたときは、 <b>充電電池を抜き、弊社お客様相談室にご相談</b> ください。
⚠ 必ず行う	本体は水平に、センサー部を下にして取り付ける。斜めや逆さまに取り付けると正しく検知ができないことがあります。また雨水が入り故障の原因となります。	⊘ ぬれ手禁止	充電電池を交換する際はぬれた手で本体に <b>触れない</b> 。また本体がぬれている場合も触れないでください。
⊘ 禁止	本体を大量の水がかかる場所に <b>設置しない</b> 。また、水中・暴風での使用は <b>しない</b> 。防水タイプではありません。	⊘ 禁止	布や紙など燃えやすい物の近くに <b>取り付けない</b> 。また、布や紙などで覆って <b>使用しない</b> 。火災の原因になります。燃えやすい物との距離を十分に確保してください。
⊘ 禁止	点灯中のライトを <b>直視しない</b> 。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。	⊘ 分解禁止	器具を <b>改造・分解しない</b> 。部品交換を <b>しない</b> 。火災・感電・落下によるけがの原因になります。また、保証の対象外となります。

本機は人を検知した時にライトを点灯させますが、侵入・盗難を確実に阻止するものではありません。万一発生した損害につきましては責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

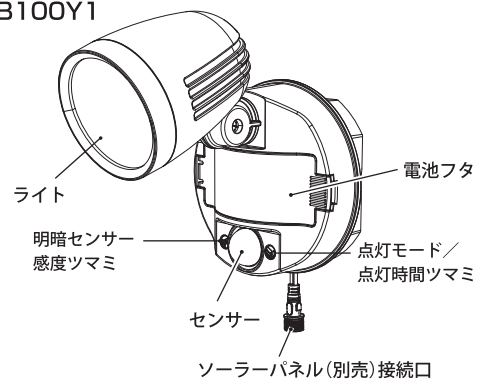
### 注意

傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される内容

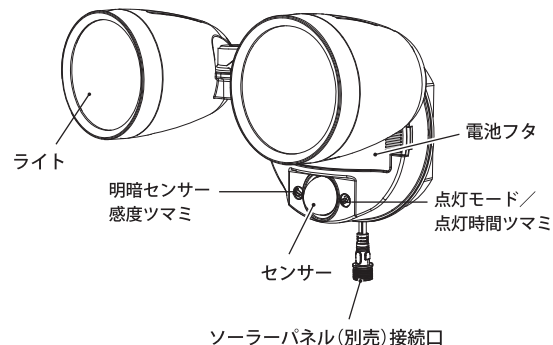
- 本機を布団や洗濯物などで覆って使用しないでください。センサーが反応し続け、引火するおそれがあります。
- 気温・気圧等の気象変化によりセンサーがまれに誤作動することがありますが故障ではありません。
- 充電電池は正しく使用しないと液漏れ・破裂・発熱などの原因となりますので以下の取り扱いにご注意ください。
  - ・ 本機はリン酸鉄リチウムイオン充電電池専用です。(他の電池を使用すると動作不良のおそれがあります。)
  - ・ 充電電池は⊕⊙方向を正しく入れてください。
  - ・ 古い電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
  - ・ 長期間使用にならない場合は電池を取り外してください。
  - ・ 充電電池の異臭、発熱、変形に気づいたときは使用を中止して、弊社お客様相談室へご連絡ください。
- 電動シャッターなど電波を利用する機器の近くで使用しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- モーターなど磁場が発生する機器の近くで使用しないでください。
- ガス機器や排気口など、温度の高くなるものの上に取り付けをしないでください。
- 落下・故障の原因となりますので必ず付属品または別売品を正しく使用してください。
- 本体のお手入れは柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞ってから拭いてください。
- 本体の取付ネジやクランプは半年に1~2回を目処に、ゆるみやガタつきがないか点検してください。
- ライトの明るさや光の色に違いが出ることがありますが商品の特性上ご了承ください。
- LEDの交換はできません。
- 仕様および外観は予告なく変更する場合があります。

## 各部の名称

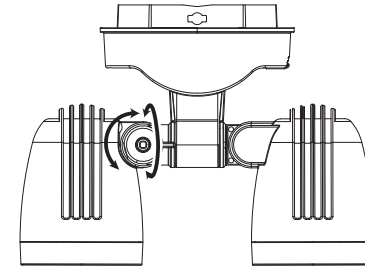
### LS-B100Y1



### LS-B200Y2



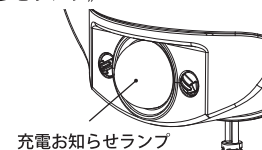
《ライトの向き調節》  
ライトの向きを調節してお使いください。



※イラストはLS-B200Y2のイメージ図です。

※向きを調節するときは無理な力を加えないようご注意ください。故障の原因になります。

《充電お知らせランプ》

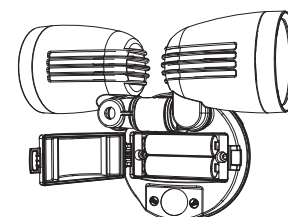
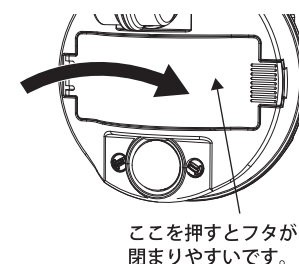
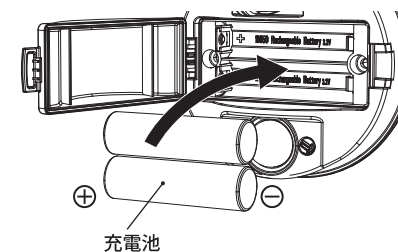
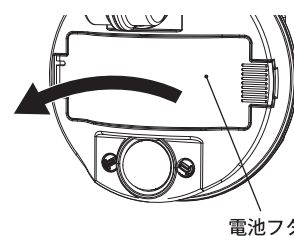


充電お知らせランプ

ランプが赤く光りましたら  
充電電池を充電してください。

## 電池の入れかた

1. 電池フタを開ける。
2. ⊕⊙の向きを確認して充電電池2本をセットする。
3. パチッと合まるようにしっかりフタをしめる。



LS-B200Y2の充電電池をセットするときは、ライトの向きを左図のように調整してから電池フタをあけてください。

※フタを開け閉めするときは無理な力を加えないようご注意ください。フタが壊れるおそれがあります。

※ご不要になった電池は廃棄せずに充電式電池JBRC 排出協力店にお渡しください。

## 充電電池の充電方法

- 充電器のフタを手前に引いてから①、上に向けてあける②。
- ⊕の向きに気を付けて充電電池をセットする。
- 充電器のフタを閉めて①、奥にはめる②。USB プラグをUSB アダプターに接続する。

※USB Type-A 5V/1A 以上のアダプターを使用した場合、リン酸鉄リチウムイオン充電電池への充電時間は約4時間かかります。

## ライト取り付け時のご注意

⚠ **必ず付属品を使用する** 落下、故障の原因になります。

⚠ **取り付け注意** 次のような場所に取り付けると、センサーが誤作動したり、動作しなかったりすることがあります。

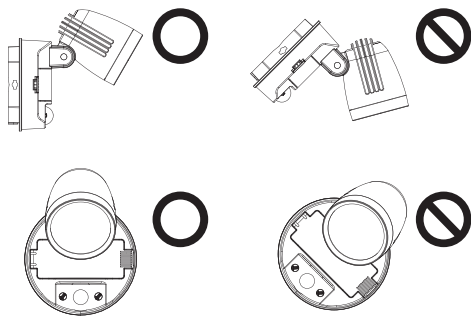
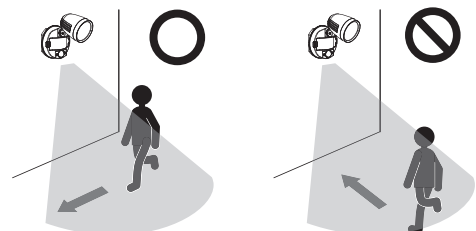
車の通り道の近く	強い振動を受ける場所	電波の強い場所	風などで揺れる植物やカーテン・洗濯物の近く
エアコンなどの送風を受ける場所	狭く、センサーに向かって直進するような場所	取り付け高さが3m以上の場所	夜間でも明るい街灯などの近く
大理石の床や壁などの光の反射を強く受ける場所	手前に障害物のある場所(透明ガラスでも動作しません)	※イラストはLS-B100Y1のイメージ図です。	

⚠ **本体が正しい位置に取り付けられているか確認する。**

- 正面から見て地面と水平になるように取り付ける。
- 前後左右に傾いているとセンサーが誤作動する原因になります。
- 内部に雨水が入り故障の原因になります。

⚠ **本体に対して人が横切るときの場所に取り付ける。**

・本体に向かって直進すると、センサーの特性上検知しないことがあります。

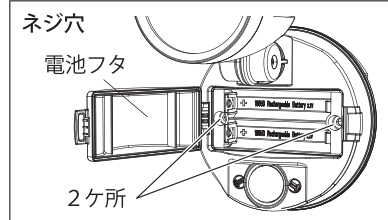


## 本体の取り付け

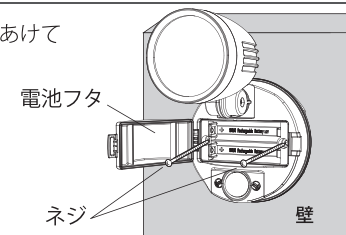
※イラストはLS-B100Y1のイメージ図です。

ネジ穴は電池フタを開けた内部にあります

木壁やモルタル壁などへの取り付け

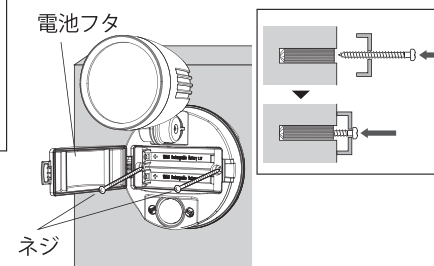
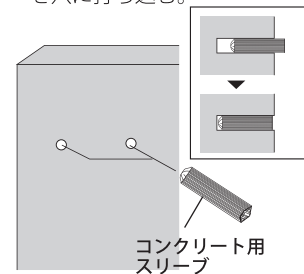
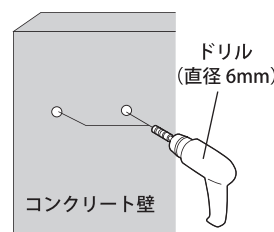


- 本体の電池フタをあけて付属のネジ2本で本体を固定する。



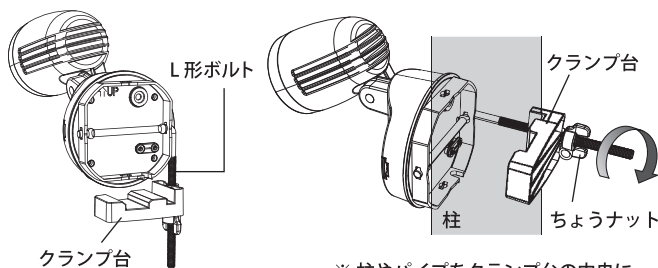
コンクリート壁への取り付け

- あらかじめ取り付ける位置に印をつけ、ドリルで直径6mmの穴を開ける。
- 付属のコンクリート用スリーブを穴に打ち込む。
- 本体の電池フタをあけて付属のネジ2本で本体を固定する。



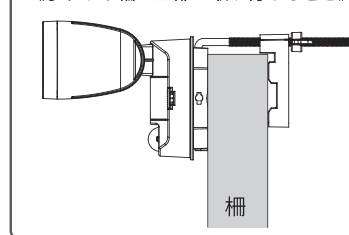
付属のクランプ台とL形ボルトによる取り付け

- L形ボルトにクランプ台を通し、本体に差し込む。
- 柱を本体とクランプ台で挟み、ちょうナットを締めて固定する。



※柱やパイプをクランプ台の中央に挟んでください。

《手すりや柵の上部に取り付けるとき》



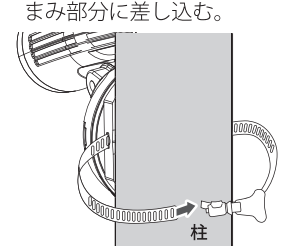
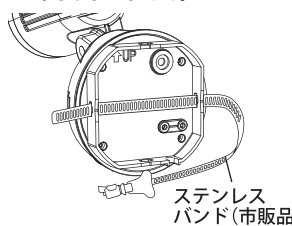
クランプ取り付け寸法

- 厚み 最小約15mm、最大約100mm
- パイプ径 最小約30mm、最大約85mm

市販のステンレスバンド(幅10mm)による取り付け

- ステンレスバンド(幅10mm)をブラケットに差し込む。
- 柱にステンレスバンドを巻き付け、ステンレスバンドのつまみ部分を差し込む。
- ステンレスバンドのつまみを回してステンレスバンドを締める。

※差し込む方向は左右どちらでもかまいません。



※ステンレスバンドを使用する柱には傷が付く場合があります。

※横向きのパイプには取り付けないでください。

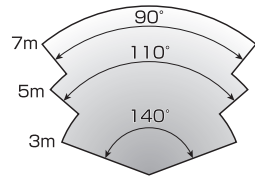




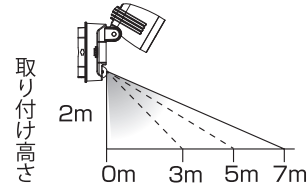
## 検知エリアについて

**検知エリア** 高度:約2m 検知距離:最長約7m 検知範囲:最大約140°

【平面図】検知エリアを上からみた図



【側面図】検知エリアを横からみた図



### ご注意

- 本機の取り付け高さは2.0~2.5mが最適です。3m以上の高さに取り付けしないでください。
- 検知エリアは目安です。気温・服装・移動速度・侵入方向・体温・器具の取り付け高さなどにより大きく変動します。
- センサーは検知エリア内の温度変化を検知しますので人以外の動物や車などが移動した場合も検知します。
- 夏場の周囲の温度が高く、人の体温との差が小さいとき検知しない場合があります。
- 検知エリア外でも人より大きい熱源(車など)が移動したとき検知する場合があります。
- センサーライトの真下は検知できない場合があります。

## センサーの調節

- ・調節するときは、周囲が実際に点灯させたい時の明るさになっている状態でおこなってください。
- ・調節後は、センサーの検知内に入り点灯させ、すぐに検知範囲外へ出て消灯の確認をしてください。

### 明暗センサー感度ツマミ

周囲の明るさに合わせてセンサー感度の調節ができます。

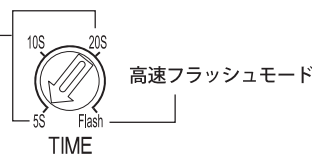


- ☆: 周囲の明るさに関係なく、センサーが動きを検知すると点灯します。
- ♪: 暗い所でセンサーが動きを検知すると点灯します。

※夜でも他の照明の光が当たるときは☆側に調節してください。

### 点灯モード/点灯時間ツマミ

通常点灯モードの  
点灯時間調節  
(5~20秒)



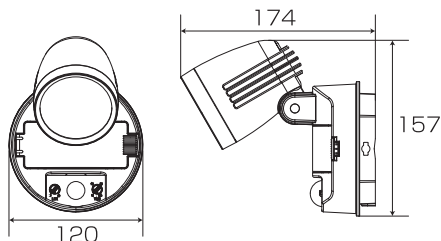
- 通常点灯モード: センサーが動きを検知すると点灯します。
- 高速フラッシュモード: センサーが動きを検知すると光が速く点滅します。

※ツマミの角度は時間と比例しません。※点灯中(通常モード時)及び点滅中(高速フラッシュモード時)に再検知した場合、点灯(点滅)時間が延長されます。※人がいなくなると設定時間後(点滅の場合は10秒後)に消灯します。

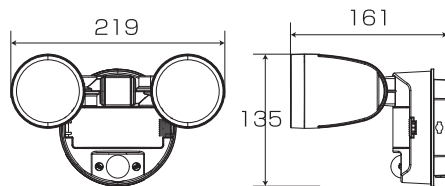
## 外形寸法図

単位: mm

LS-B100Y1



LS-B200Y2



## 故障かな?と思ったら

こんなときは?	考えられる原因	処置
ライトが点灯しない	・電池の接続方向が間違っている	電池の⊕⊖を正しくセットしてください。(P.3)
	・充電電池の電圧が低下している	充電してください。(P.4)
	・検知エリアの設定が適切でない	取り付け位置を変更するか、検知エリアの調節をやり直してください。(P.4, P.6)
	・センサー部に向かって直進している	本機に向かって直進した場合、検知が鈍くなります。(P.4)
	・センサーが汚れている	検知部(センサー)を柔らかい布で傷が付かないように拭き取ってください。
ライトが点灯したまま消灯しない	・センサーに蒸気や雨などの水滴が付いている ・寒いときや雨降りのときに人がマフラーや傘などで覆われている ・夏場に周囲の温度が高く、人の体温との差が小さい ・非常にゆっくりした速度で検知エリアを移動した	センサーは検知エリア内の温度変化を検知するため、左記の場合は検知しづらいことがあります。
	・検知エリアが遮られている	センサーの前に壁やガラスがあると検知できません。取り付け位置を変更するか、検知エリアの調節をやり直してください。(P.4, P.6)
ライトが点灯したまま消灯しない	・検知エリア内および周囲に誤動作源がある(例)他の照明器具、洗濯物、犬や猫、植木、エアコン吹き出し口、ガス給湯器、強い無線ノイズ、車の熱やヘッドライト ・検知エリアが道路にかかっていて、進行する車や人に反応している	誤動作源を取り除くか取り付け位置を変更したあと、検知エリアの調節をやり直してください。(P.4, P.6)
点灯回数が少ない	・使用頻度が高い、または点灯時間が長い	・点灯時間を短く調節してください。(P.6) ・別売りのソーラーパネルを使用してください。

## お手入れのしかた

センサーライトは中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、乾いた柔らかい布で中性洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

シンナー・ベンジン・磨き粉・アルカリ性洗剤・化学ぞうきんは変色や傷の原因となるため、使わないでください。

### リチウムイオン電池のリサイクルについてお願い



充電式リチウムイオン電池は貴重な資源を使用しています。ご不要になった電池は廃棄せず、充電式電池JBRFC排出協力店にお渡してください。リチウムイオン電池は、一般家庭ごみとして絶対に廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池が、ごみ収集車でごみと破壊されると、発火、発煙の原因になります。

充電式電池の回収・リサイクルおよびJBRFC排出協力店については、一般社団法人JBRFCホームページを参照してください。

<https://www.jbrfc.com/>

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
  - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
  - (ホ) 本書のご提示がない場合
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
  - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
  - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 **This warranty is valid only in Japan.**
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。